

止、停止、廃止、採用取消や、給付又は貸与額の一部若しくは全部の返金が必要になる場合があります。虚偽の申請や奨学生としてふさわしくないと判断された場合（けん責・停学・退学含む）には、採用が取り消されたり、給付又は貸与額の一部若しくは全部の返金が必要になったりします。

法政大学で取り扱う奨学金の紹介

法政大学で取り扱う奨学金は大きく 4 つに分かれています。

1. 日本学生支援機構奨学金（旧日本育英会奨学金） **貸与型**
2. 国の修学支援新制度 **給付型と授業料・入学金減免**
3. 法政大学独自の奨学金（学内奨学金） **給付型**
4. 奨学財団奨学金・地方公共団体奨学金 **給付型もしくは貸与型**

1. 日本学生支援機構奨学金（貸与）

日本学生支援機構奨学金とは、国の育英奨学事業として独立行政法人日本学生支援機構により運営されている奨学金です。この奨学金は貸与型で、無利子貸与の「**第一種奨学金**」と有利子貸与の「**第二種奨学金**」の二種類があります。いずれも卒業後に返還の義務があります。春（4月）と秋（9月予定）に申し込みができます。

■ 定期採用

種別	募集時期	金額（月額）	期間	対象
第一種 （無利子）	4月 9月	自宅通学：20,000円・30,000円・40,000円・54,000円から選択 自宅外通学：20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・64,000円から選択 〈2017年度以前入学者〉 自宅通学：30,000円・54,000円から選択 自宅外通学：30,000円・64,000円から選択	卒業までの 最短修業年限	全学年
第二種 （有利子）		20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・60,000円・70,000円・80,000円・90,000円・100,000円・110,000円・120,000円から選択		

- ・ 奨学金種別や月額により所得の家計基準が異なります。詳しくは別冊「貸与奨学金案内（日本学生支援機構作成）」をご覧ください。
- ・ 第一種奨学金の月額は、国の修学支援新制度にも採用された場合、減額（0円も含む）される等、調整されます（P34参照）。

■ 緊急採用・応急採用（随時受付）

家計急変と認められる事由が12カ月以内に発生したものであれば、随時申し込みすることができます。詳細はP20を参照してください。

■ 短期留学用奨学金

本学の SA、OAS プログラムや派遣留学などに限り、3 カ月以上 1 年以内の短期留学のための奨学金があります（単位認定の無い私費留学には適用されません）。貸与額は日本学生支援機構奨学金の「第二種奨学金（有利子）」と同一です。

申請期間は留学の出発時期によって異なります。詳細は Hoppii の Web 掲示板「その他のお知らせ」を参照、または各キャンパスの奨学金担当窓口へお問い合わせください。

■ 学部卒業後の海外留学用奨学金

大学を卒業後、海外の大学院へ学位取得を目的とした進学を希望している人を対象にした日本学生支援機構奨学金「第二種奨学金（有利子）」の予約採用も扱っています。詳細は各キャンパスの奨学金担当窓口へお問い合わせください。

2. 国の修学支援新制度：日本学生支援機構奨学金（給付）と授業料・入学金減免

日本学生支援機構奨学金の給付奨学金と、国からの授業料・入学金の減免の両方が同時に受けられる国の支援制度です。春（4 月）と秋（9 月予定）に申し込みができ、採用されるには、学業基準、収入基準など、いくつかの基準を満たす必要があり、採用後も資格審査があります。申請は日本学生支援機構の給付奨学金と授業料減免を同時に行います。

■ 支援内容

		給付奨学金（月額）		入学金減免 （入学時のみ）	授業料減免 （年額）※3
学校種	区分 ※1	自宅通学 ※2	自宅外通学		
私立大学	第Ⅰ区分	38,300 円（42,500 円）	75,800 円	240,000 円	700,000 円
	第Ⅱ区分	25,600 円（28,400 円）	50,600 円	160,000 円	466,700 円
	第Ⅲ区分	12,800 円（14,200 円）	25,300 円	80,000 円	233,400 円

※1 区分は世帯構成や年収などによって変わります。第Ⅰ区分は住民税非課税世帯が対象です。

※2 生活保護（扶助の種類は問いません）を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人は、上表の（ ）内の金額となります。

※3 国際文化学部 2 年生は授業料減免額が異なります。

■ 家計急変採用（随時受付）

家計急変と認められる事由が 3 カ月以内に発生したものであれば、随時申し込みすることができます。詳細は P20 を参照してください。

3. 法政大学独自の奨学金（学内奨学金）（給付）

法政大学独自の奨学金には、成績等、優れた業績をおさめた学生を表彰するための奨学・奨励金制度と、経済的困窮により学業継続が困難と思われる学生のための経済支援の奨学金があります。

これらの奨学金はいずれも返還不要の給付型です。採用は単年度のみで過去の採否に関係なく毎年申請可能です。当該年度中に休学・停学・退学・除籍等の学籍異動があった場合には、返還の義務が生じます。

■ 経済的支援を目的とした奨学金

奨学金の名称		金額（年額）	採用予定者数	採用学年	募集 予定期	問合せ先	応募・採用条件		
6月一括して募集する奨学金（P37・38を参照）	鈴木勝喜奨学金	50万円を上限	30名	2～4年生	6月	学生センター厚生課／多摩・小金井学生生活課	学業成績が極めて優れ、教育上経済的援助が必要な者（留学生を除く。ただし株式会社エイチ・ユー奨学金は留学生も対象とする） 修得単位数基準は、前年度の修得単位数が教職資格科目を除き 35 単位以上（ただし理工系学部の 4 年生は 30 単位以上）、その中でも特に成績が優れ、かつ経済的に非常に困難な者を採用		
	福田明安奨学金	30万円を上限	若干名						
	一般社団法人法政大学校友会奨学金	文 系 25 万円 理工系 30 万円を上限							
	学友会奨学金	文 系 25 万円 理工系 30 万円を上限							
	大成建設株式会社奨学金	文 系 25 万円 理工系 30 万円を上限							
	法政大学後援会クラブ奨学金	25万円を上限							
	桑田道子奨学金								
	株式会社エイチ・ユー奨学金	文 系 20 万円 理工系 25 万円を上限	40名程度	1～4年生	6月 （秋入学者は10月）	学生センター厚生課／多摩・小金井学生生活課	学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者（留学生を除く） 前年度までの累積修得単位数が、教職資格科目を除き 2 年生は 30 単位以上、3 年生は 60 単位以上、4 年生は 90 単位以上で、前年度の GPA が 2.1 以上の者		
	法政大学サポーターズ奨学金	20万円を上限	50名程度						
	新・法政大学100周年記念奨学金	文 系 20 万円 理工系 25 万円	170名程度						
	法政大学評議員・監事奨学金	25万円を上限	若干名		1年生		6月	6月 （秋入学者は10月）	1 年次入学者で関東 1 都 6 県以外の出身の経済的援助が必要な自宅外通学生（留学生を除く） 1 年次入学者で経済的援助が必要な者。新 1 年生は全員申請可能（留学生を除く）。 1 年次入学者で申請時に保証人の現住所が 1 都 3 県以外の経済的援助が必要な者（留学生を除く）
	公益財団法人日本厚生文化振興財団記念奨学金	25万円を上限							
	法政大学後援会支部出身学生支援奨学金	20万円を上限							
法政大学吉田育英会奨学金		文 系 20 万円 理工系 25 万円	若干名	1～4年生	10月		帰国生のための入試で入学した者のうち、学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者		

- ※前表の奨学金は、P16「4. 民間奨学財団奨学金 給付型奨学金 (1)」に記載されている奨学金との併給ができない場合があります。
- ※「株式会社エイチ・ユー奨学金」「新・法政大学 100 周年記念奨学金」について、留学生はグローバル教育センターへ問い合わせてください。
- ※「大成建設株式会社奨学金」受給者は、大成建設株式会社あての奨学金受給報告書の提出を求められます。
- ※「法政大学サポーターズ奨学金」「法政大学評議員・監事奨学金」受給者は、寄付者へのメッセージ等の提出を求められます。
- ※奨学生の集いが開催された場合、奨学生は参加する必要があります。

■ 冠奨学金

寄付者の名称を冠として設立された給付型の奨学金制度です。

奨学金の名称	金額（年額）	採用予定者数	採用学年	募集 予定期	問合せ先	応募・採用条件
牧野奨学金	25 万円	若干名	2～4 年生	10 月	学生センター 厚生課	文学部に在籍し、学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者
法政大学経営学部 赤坂優奨学金	25 万円	若干名	2～4 年生	4 月	経営学部	経営学部に在籍し、起業に強い関心を有する学業成績が優秀な者
法政大学現代福祉学部 和ちゃん奨学金	15 万円	若干名	2・3 年生	7 月	現代福祉学部	現代福祉学部に在籍し、学業成績が優れ、障がい者福祉に強い関心を有する者
法政大学 大成建設株式会社 ベトナム友好奨学金	授業料相当額	若干名	入学前	—	グローバル教育センター 国際支援課	デザイン工学部(建築学科・都市環境デザイン工学科)又はデザイン工学研究科(建築学専攻、都市環境デザイン工学専攻)に在籍しているベトナム人留学生が優先的に採用されます。
株式会社エイチ・ユー 航空操縦学専修奨学金	35 万円	6 名	3 年生	10 月	理工学部 航空操縦学担当	航空操縦学専修 3 年で事業用課程の訓練を受ける教育ローンを借用している者支給、申請条件は航空操縦学担当に問い合わせてください。

P10 に掲載の鈴木勝喜奨学金、福田明安奨学金、一般社団法人法政大学校友会奨学金、大成建設株式会社奨学金、法政大学後援会クラブ奨学金、桑田道子奨学金、株式会社エイチ・ユー奨学金、法政大学サポーターズ奨学金、法政大学評議員・監事奨学金、公益財団法人日本厚生文化振興財団記念奨学金、法政大学後援会支部出身学生支援奨学金、法政大学吉田育英会奨学金も冠奨学金です。

P21 に掲載の法政大学後援会奨学金、林 忠昭奨学金、法政大学生生活協同組合奨学金、新谷 皇奨学金も冠奨学金です。

■ 私費外国人留学生対象の奨学金

奨学金の名称	金額（年額）	採用予定者数	採用学年	募集 予定期	問合せ先	応募・採用条件
法政大学国際交流基金 (H I F) 外国人学部留学生奨学金	文 系 20 万円 理工系 25 万円	15 名程度	2～4 年生	—	グローバル教育センター 国際支援課	学部在籍する学業・人物ともに優秀な私費外国人留学生
法政大学指定国留学生 奨学金	30 万円	10 名程度	1 年生	9 月	グローバル教育センター 国際支援課	ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナムのいずれかの国からの優秀な私費外国人留学生

■ 学業、スポーツ、芸術、ボランティア活動等各分野で優秀な学生を奨励する制度

以下の奨学金は、学業・スポーツなどの各分野で活躍した学生を奨励するもので、家計状況は関係ありません（チャレンジ法政奨学金を除く）。

奨学金の名称		金額（年額）	採用予定者数	採用学年	募集 予定期	問合せ先	応募・採用条件
「開かれた法政大」奨学・奨励金	チャレンジ法政奨学金（入試出願前予約採用型）	文系 38 万円 理工系 43 万円	200 名	1 年生 ※出願前に決定	—	学生センター厚生課	東京都・神奈川・埼玉・千葉県以外の国内高等学校または中等教育学校出身者で、各申請資格を満たす者。入試出願前に採用が決定し、合格し、入学した者に給付する。
	成績最優秀者奨学金	30 万円	300 名	2～4 年生	—	—	各学部 2～4 年生の前年度成績上位者（指名制）。学部ごとの採用数は学部定員比による。
	認定海外留学奨学金	30 万円 半期留学は半額	15 名以内	2～4 年生	5 月・12 月	グローバル教育センター国際交流課	単位認定が受けられる本学の認定海外留学生採用者には、別途「後援会認定海外留学奨学金」10 万円が支給されます（半期留学は半額）。
	スポーツ奨励金	右記(1)の場合 40 万円 右記(2)(3)の場合 20 万円	応募・採用条件を満たす者	1～4 年生	12 月	市ヶ谷体育課	原則として体育会に所属し、当該年度に次の(1)～(3)のいずれかの実績を残した者 (1)オリンピック競技大会、パラリンピック競技大会、アジア競技大会、ユニバーシアード競技大会及び各競技の世界選手権大会のいずれかに日本代表として選出された者 (2)全日本選手権大会又は全日本学生(大学)選手権大会で優勝した者 (3)年齢別世界選手権大会に日本代表として選出され試合に出場した者 ※体育会に所属していない者は、オリンピック競技大会及びパラリンピック競技大会にて実施される競技種目において、前の(1)～(3)のいずれかに該当する者とする。
	学術・文化奨励金	30 万円を上限	20 名（団体）以内	1～4 年生	11 月	市ヶ谷・多摩・小金井学生生活課	学術・研究・ボランティア活動・文化・芸術・芸能・スポーツ等の分野で秀でた業績をあげた者または団体。スポーツ分野は体育会以外・オリンピック競技以外の者
	指定試験合格者奨励金	40 万円	応募・採用条件を満たす者	1～4 年生	11 月	学生センター厚生課／多摩・小金井学生生活課	当該年度に司法試験予備試験、公認会計士試験、国家公務員採用総合職試験、税理士試験(全科目合格)、弁理士試験、司法書士試験に合格した者

(前表のつづき) 学業、スポーツ、芸術、ボランティア活動など各分野で優秀な学生を奨励する制度

奨学金の名称		金額（年額）	採用予定者数	採用学年	募集 予定期	問合せ先	応募・採用条件
L・U奨学金	L・Uキャリアアップ奨励金	5万円	応募・採用条件を満たす者	1～4年生	6月・1月	学生センター厚生課／多摩・小金井学生生活課	当該年度に気象予報士試験、行政書士試験、高度情報処理技術者試験(プロジェクトマネージャ試験、システムアーキテクト試験、ITストラテジスト試験、ITサービスマネージャ試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、ネットワークスペシャリスト試験、システム監査技術者試験)、情報処理安全確保支援士試験、社会保険労務士試験、税理士試験(複数科目合格者に在学中1回のみ給付)、中小企業診断士試験、通訳案内士試験、不動産鑑定士試験に合格した者
	団体スポーツ奨励金	1. 団体競技の場合 優勝 100万円 準優勝 50万円 ベスト4 25万円 2. 個人競技における団体種目の場合 優勝 50万円 3. 個人競技における団体戦で種目別の場合 優勝 20万円 ※ただし、3種目以上の優勝の場合でも上限は1部につき50万円とする。 また、総合優勝の場合は50万円とする。	応募・採用条件を満たす団体	1～4年生	12月	市ヶ谷体育課	【体育会対象】 団体スポーツにおいて優れた成績を収めた団体 ※団体競技の場合: 全日本学生(大学)選手権レベル以上の大会で優勝または準優勝またはベスト4の成績をおさめたチーム ※個人競技における団体戦及び団体戦で種目別の場合: 全日本学生(大学)選手権レベル以上の大会で優勝したチーム (注)対象の競技、大会は保健体育センターに問い合わせてください。
派遣留学奨学金		派遣先により A. 100万円 B. 70万円 半期留学は半額	応募・採用条件を満たす者	3・4年生	6月・10月	グローバル教育センター国際交流課	派遣留学に関する詳細については左記に問い合わせてください。 給付金のうち20万円は後援会からの助成額です。
法政大学グローバルキャリア支援基金による海外留学支援奨励金		50万円 (条件付入学者は25万円) 半期留学は半額	若干名	2～4年生	5月・12月	グローバル教育センター国際交流課	認定海外留学に決定した者のうち、海外一流大学の正規課程に入学許可・条件付入学許可を受けた者
法政大学海外留学ファースト・チャレンジ奨励金		5万円を上限	40名程度	1～2年生 (出願時)	5月・9月・11月	グローバル教育センター国際交流課	夏季、冬季及び春季休業期間中に学外機関主催の海外留学・研修プログラム(オンライン形式含む)に参加・修了した者
法政大学グローバル奨学支援金		文系 20万円 理工系 25万円	3名程度	2～4年度	9月	グローバル教育センター国際支援課	経済的な事情により学業の維持が困難である在留資格「家族滞在」を有する外国籍学生

■ 各学部独自の奨学・奨励金

以下の奨学金は各学部で実施しているものです。募集・選考等については各学部事務に直接お問い合わせください。

奨学金の名称	金額（年額）	採用予定者数	採用学年	募集 予定期	問合せ先	応募・採用条件
文学部英文学科 SA 奨学金	(夏 期) 5 万円程度 (秋学期) 20 万円程度 SA 先毎の人数により変動あり	(夏 期) 25 名 (秋学期) 28 名	(夏期) 1～4 年生 (秋学期) 2～4 年生	—	文学部	SA 参加決定者で、審査の結果承認された者
文学部哲学科「国際哲学特講」履修に伴う海外体験学習実習費補助金	5 万円を上限に実習費等の 25% まで	20 名以内	2～4 年生	—		哲学科生のうち、「国際哲学特講」海外研修参加者（「国際哲学特講」は定員制で 20 名まで履修可能）
経営学部 SA 奨学金	前年度旅費総額の 30% 程度	12 名 (2019 年度実績)	2～4 年生	—	経営学部	SA 参加決定者のうち、学業成績が優れている者
経営学教育・研究振興基金 成績優秀者奨励賞	10 万円	3 名	4 年	—		3 年次修了時点で 120 単位以上（教職・資格科目を除く）を修得した東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県以外の道府県出身の累積成績優秀者〔指名制〕
国際文化学部 SA 奨学金	(A) 25 万円 (B) (C) 60 万円 を上限に SA 先毎に決定	(A) 全員 (B) 38 名 (C) 4 名 (2022 年度実績)	当該年度 SA 参加者	6 月	国際文化学部	(A) SA 参加決定者全員 (B) (A) のうち特に学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者（(A) に加算） (C) (A) のうち特に教育上経済的援助が必要な者（(A) に加算）
国際文化学部 SJ 奨学金	10 万円を上限に実費支給	全員	当該年度 SJ 参加者	—		SJ 参加決定者全員（外国人留学生） （SJ とは国際文化学部の外国人留学生を対象にした国内研修制度（スタディ・ジャパン）です）
人間環境学部 SA 奨学金	SA 費用総額の 30% 程度	10 名程度	当該年度 SA 参加者	—	人間環境学部	SA 参加決定者で、審査の結果承認された者
人間環境学部 社会人奨学金	当該年度の授業料半額相当額	5 名	1～4 年生	7 月		社会人入学者のうち、学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者
人間環境学部 海外フィールドスタディ 奨励金	9 万円を上限とし、研修費等の 50% まで	55 名程度	当該年度 海外 FS 参加者	—		海外フィールドスタディへの参加に強い意志を持ち、選考により決定した者 本奨励金の給付は在籍中、1 回限りとする
キャリアデザイン学部 キャリアアップ奨励金	受講料等の補助： 区分 A 上限 20 万円/区分 B 上限 5 万円 受験料等の補助： 上限 2 万円 ※上限額の変更の可能性あり	40 名程度	1～4 年生	6 月	キャリアデザイン学部	給付対象となる講座・資格等を修了もしくは資格を取得した者（左記、上限の範囲内で一部又は全部を補助）
キャリアデザイン学部 「海外キャリア体験学習」 実習費補助金	20 万円を上限とし、実習費等の 50% まで	各コース 10 名	2～4 年生	—		キャリア体験学習事前指導（国際）およびキャリア体験学習（国際）履修者
キャリアデザイン学部 体験型実習科目に係る 実習費補助金	上限 2 万円。 詳細はキャリアデザイン学部にお問い合わせください。	100 名程度	2～4 年生	—		「キャリア体験学習」「キャリアサポート実習」「地域学習支援Ⅱ」履修者
キャリアデザイン学部 SA 奨学金	旅費総額の 30% 程度	10 名程度	2～4 年生	—		SA 参加決定者のうち、学業成績が優れている者

(前表のつづき) 各学部独自の奨学・奨励金

奨学金の名称	金額(年額)	採用予定者数	採用学年	募集予定期	問合せ先	応募・採用条件
GIS(グローバル教養学部) OAS 奨学金	(A)短期: 50 万円 長期: 100 万円 (B)短期: 10 または 20 万円 長期: 10 または 40 万円	(A)全員 (B)20 名程度	当該年度 OAS 参加者	—	GIS(グロ ーバル教 養学部)	(A) OAS 参加決定者全員 (B) (A) のうち特に学業成績が優れてい る者 ((A) に加算)
経済学部 SA 奨学金	前年度旅費総額 の 30% 程度	42 名程度	当該年度 SA 参加者	—	経済学部	SA 参加決定者のうち、学業成績が優れ ている者
社会学部 SA 奨学	旅 費 総 額 の 30% を 上 限 と する金額	30 名程度	当該年度 SA 参加者	—	社会学部	SA 参加決定者のうち、学業成績が優れ ている者
現代福祉学部 国内研修奨励金	3 万円を上限に 交通費等の相 当額	約 30 名	1~4 年生	—	現代福祉 学部	研修計画が学部審査を通過した者 研修終了後、レポート提出あり
現代福祉学部 海外研修奨励金	20 万円を上限 に研修費等の 60% まで	30 名 ※	2 年生	—		研修参加への強い意志を持つ者のう ち、学業成績が優れ、選考試験により参 加が決定した者。2023 年度海外研修実 施可否については現代福祉学部事務課 にお問い合わせください。 ※2023 年度は新型コロナウイルス感染 症の影響により、3・4 年生も対象。各学 年定員 10~20 名を予定。
理工系学部 教育・研究振興基金奨励金	5 万円	各学科 1 名	3 年生	—	理工系各 学部	2 年次までの累積成績優秀者【指名制】
理工学部 SA 奨学金	10 または 15 万円	30 名程度	1~4 年生	—	理工学部	SA 参加決定者のうち、学業成績が優れ ている者
生命科学部 SA 奨学金	10 または 15 万円	20 名程度	1~4 年生	—	生命科学 部	SA 参加決定者のうち、学業成績が優れ ている者
スポーツ健康学 海外演習奨励金	旅 費 総 額 の 30% 程度	22 名	2・3 年生	—	ス ポー ツ 健康学部	スポーツ健康学海外演習参加決定者

4. 民間奨学財団奨学金（給付または貸与）・地方公共団体奨学金（貸与）

以下の表は、過去に大学へ募集があった団体の抜粋です。年度によって、募集がない場合や申請資格等が変更になることがありますので、希望者は、法政ポータルサイト Hoppii の Web 掲示板にある「その他のお知らせ」で、申請資格や締切日などを確認し申請してください。募集は4月上旬に集中します。採用後は、奨学金行事への参加や定期的な報告書の提出等を求められる場合がありますので、奨学生としての自覚を持って行動できる方が対象です。

また、他の奨学金との併給を認めていない場合があります。詳細は、各団体の募集要項等を参照してください。

■ 給付型奨学金 返還不要

（1）大学で面接を行い、各団体への推薦者を決定するもの（給付）

奨学団体の名称	設立経緯	申請資格	給付月額	2022年度 推薦者数 採用者数
アイザワ記念育英財団	学業優秀、品行方正で経済的理由により修学困難な学生に奨学援助を行う	3年生以上	30,000円	1名 0名
エフテック奨学財団	株式会社エフテックによる寄付により設立	2年生以上	30,000円	2名 1名
エンプラス教育振興財団	株式会社エンプラスにより設立。科学技術等担う人材育成を行う	2～4年生	50,000円	3名 3名
小田急財団 （安藤記念奨学金）	小田急沿線を中心とする地域社会において、その地域社会の健全な発展に寄与することを目的としている	1年生のみ	20,000円	2名 2名
オーディオテクニカ 奨学会	株式会社オーディオテクニカの創設者・松下秀雄・和子夫妻の寄付により設立	都内在住の理工学を学ぶ 2年生以上	20,000円	2名 2名
OBC 和田財団	社会に貢献しうる人材育成の一助を担うことを目的として設立	2年生	40,000円	1名 1名
小原白梅育英基金	城南信用金庫の理事長・故小原鐵五郎氏の遺志により設立	1年生のみ	50,000円	4名 4名
笠原奨学財団	（旧）同栄信用金庫理事長・故笠原慶彰氏により設立	1年生のみ	20,000円	1名 1名
樫山奨学財団	株式会社オンワード樫山の創業者・故樫山純三氏の私財供出により設立	1年生のみ	40,000円	4名 4名
川本・森奨学財団	日本電気（株）の創設者・故川本種三郎氏の遺志により設立された	1～4年生	25,000円	1名 1名
川村育英会	川村喜十郎氏により設立。学費の支弁が困難で学業優秀、品行方正な方	2年生	30,000円	0名 0名
国土育英会	経済的な理由により修学が困難な人を擁護する目的で設立	1～4年生	18,000円	1名 0名
埼玉学生誘掖会	実業家の故澁澤榮一氏、林学博士の故本多静六氏らにより、社会に有用な人材育成を目的に設立	埼玉県出身の1年生	年額 250,000円	1名 1名
CTC 未来財団	コロナ禍の影響により修学継続が困難な方向けに設立	1～4年生	一括 200,000円	2名 2名
篠原育英会	学費の支援が困難で学業優秀、チャレンジ精神溢れる方	1～4年生	25,000円 （採用年度限り）	3名 3名
春秋育英会	日本火災海上保険株式会社元社長斉田高三氏が私財を提供し設立	1～4年生	30,000円 （うち10,000円は貸与）	5名 5名
松栄奨学財団	三信電気株式会社の創立 35 周年を記念して、同社会長松永栄一氏が公益信託として設立した	理工・情報科学部 2年生	50,000円	0名 0名
末延財団	法学者・故末延三次氏によって設立	英米法の専任教員をおく 法学部の3年生	年額 600,000円	5名 5名
住本育英会	株式会社東京スタイルの創設者・故住本保吉氏の遺志に基づいて設立	1年生のみ	20,000円	2名 2名
玉野教育基金	向学心がありながら、経済的理由により修学が困難な者に対し、修学に必要な学費金を給付して奨学援助を行い、将来社会に有用な人材を育成することを目的として設立	1年生のみ	30,000円	3名 2名
中部（なかべ）奨学会	日本の水産界の先覚者である中部幾次郎氏の意志を引き継ぎ、中部謙吉氏により設立	1～4年生	35,000円	4名 0名
中村積善会	篤志家故中村静尾氏の遺志により設立	1～4年生	30,000円	6名 6名
日新製糖奨学育英基金	日新製糖株式会社及び故森永為貴氏とその一族の出捐により設立	都内在住で理工系学部の 3年生以上	30,000円	0名 0名
日本証券奨学財団	社団法人日本証券業協会の発足に伴い各社の基金拠出により設立	2年生のみ	自宅 35,000円 自宅外 45,000円	4名 4名

(前表のつづき) 大学で面接を行い、各団体への推薦者を決定するもの (給付)

奨学団体の名称	設立経緯	申請資格	給付月額	2022年度 推薦者数 採用者数
野崎わかば会	情報化社会のさらなる発展に向けた人材の育成および教育環境の充実に目的を設立	情報科・理工学部 3年生	30,000円	3名 0名
林レオロジー記念財団	「食品レオロジーの応用工学」をテーマに人材育成を図り、日本の食品産業の発展に寄与することを目的として設立	理工・生命科学部 3・4年生	30,000円	0名 0名
平山教育財団	株式会社電波新聞社と本社創業者故平山秀雄氏の出捐により設立	都内在住の1年生	10,000円	0名 0名
フジシールパッケージング教育振興財団	株式会社フジシールインターナショナルの創業者・藤尾正明・弘子夫妻の出捐により設立	理工・デザイン工学部 1年生	50,000円	0名 0名
古野給与奨学金	ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指す人材育成を行う	3年生	40,000円	0名 0名
前澤育英財団	前澤工業株式会社創業40周年を記念し、同社創業者故前澤慶治氏とその遺族および前澤化成工業株式会社の関係者により設立	1年生のみ	35,000円	5名 5名
マース奨学金	株式会社マースエンジニアリングにより設立 品行方正、成績優秀な方	2~4年生	50,000円 (採用年度限り)	3名 3名
松原奨学財団	経済的に就学困難な学生を支援し、情報化社会の発展に向けた人材育成に寄与するために設立	2~3年生	30,000円	5名 2名
三菱UFJ信託奨学財団	三菱UFJ信託銀行の元社長・故山室宗文氏の功績を記念して設立された	法・経済・社会・経営学部 2・3年生	35,000円	6名 6名
吉田育英会<マスター21>	YKKグループの創業者吉田忠雄氏の発意により設立	大学院で自然科学系分野を専攻する予定の4年生	年額2,500,000円	0名 0名

(2) 申請書類を大学で取りまとめて、各団体に提出するもの (給付)

奨学団体の名称	設立経緯・申請資格等	給付月額	2022年度 推薦者数 採用者数
アドヴァン山形育英会	自らの夢や目標に向かって学ぶ意欲がありながらも経済的理由で学業に専念できない者に奨学援助を行い、青少年の健全育成に寄与するために設立	30,000円	1名 1名
唐神基金	社会に貢献する有用人材の育成を目的としている。観光業や宿泊業に興味がある者	年額240,000円	2名 0名
ギオン芸術スポーツ振興財団	株式会社ギオンにより設立 芸術およびスポーツ分野で活躍する方	採用時一括 200,000円	1名 1名
G-7奨学財団	学業優秀で経済的理由により学業継続が困難な方	上限100,000円	7名 0名
JPC奨学財団	我が国の革新的な技術、学術の発展に寄与する人材の育成を目的とし、理工学を学ぶ資質優秀な学生に奨学援助を実施	30,000円	1名 0名
TAKEUCHI 育成奨学金	長野県出身理工系の学生及び長野県内の理工系学生で学費支弁が困難な方	60,000円	0名 0名
ナガワひまわり財団	学業優秀、品行方正で経済的理由により修学困難な学生に奨学援助を行う	30,000円	0名 0名
信田(のぶた)福祉財団	障がい者の自立、社会参加を促進・福祉向上を行う	50,000円	1名 0名
ひよこ奨学財団	エスター(株)により設立。自然科学、環境技術の分野を学ぼうとする学生に対する奨学金	30,000円	1名 1名
ホリプロ文化芸能財団	卒業後は、エンターテインメント業界でプロデューサー、演出家、ディレクター、マネージャーなどを志す者	30,000円	5名 5名
丸和財団	物流及び流通経済を学ぶ学生で、学業優秀でありながら経済的理由により就学が困難な学生に対する修学支援	50,000円	2名 2名
守谷(もりたに)育英会	株式会社守谷商会の70周年を記念して設立	120,000円	5名 0名

(3) 申請書類を各自で直接、各団体に提出するもの (給付)

奨学団体の名称	設立経緯・申請資格等	給付月額
池田育英会	愛媛県西予市出身の工学博士・池田佐喜男氏が私財を伊予銀行に信託して設立 愛媛県内の高校卒業生または愛媛県内に居住する方の子弟で2年生以上	17,000円
井上和子奨学金(人間塾)	日本の将来を担う若者の育成を理念に掲げて設立 30歳未満の日本国籍の方。他の給付型の奨学金との併給はできない	100,000円 (原則採用年度限り)
エイブル文化奨学財団	社会に貢献する人材の育成に寄与することを目的としている	年額100,000円
CWAJ(カレッジ・ウイメンズ・アソシエーション・オブ・ジャパン)	視覚障がい学生奨学金などがある。応募の詳細は、CWAJウェブサイト (http://www.cwaj.org)の奨学金のページを確認してください	年額150万円等 *奨学金の種類により異なる

(前表のつづき) 申請書類を各自で直接、各団体に提出するもの(給付)

奨学団体の名称	設立経緯・申請資格等	給付月額
キーエンス財団	新1年生で、募集年度の4月1日現在、20歳以下の方	100,000円
寿財団	経済的理由で学費の支弁が困難な3年生で、募集年度4月1日現在で25歳以下の方	40,000円
重田教育財団	海外の大学又は大学院へ入学が決定している者への奨学金	200,000円
篠原欣子記念財団	社会福祉国家資格の取得が可能となる学部(本学の場合は現代福祉学部が該当)1年生又は3年生	30,000円 (2年間)
ダイオーズ記念財団	大久保真一氏の功績を顕彰し、社会の健全な振興に資することを目的として設立	10,000円
朝鮮奨学会	30歳未満の韓国籍・朝鮮籍で特別永住権等の方 2年生以上	25,000円
ツツミ奨学財団	堤征二氏および株式会社ツツミの拠出金により設立	45,000円
戸部眞紀財団	化学、食品化学、芸術学、体育学、経営学を専攻する3年生以上の学部学生	50,000円
中島記念国際交流財団	海外の大学院に留学する日本人学生に対する奨学援助で対象分野は情報科学、生命科学、経営科学	200,000円他
似鳥国際奨学財団	グローバル人材育成を目指し、経済的援助を行う	自宅 50,000円 自宅外 80,000円
野島財団	2年生で学業に熱意をもって取り組み、社会貢献意欲が高い方	50,000円
原・フルタイムシステム工学育英奨学金	工学系の学部3年生に対する奨学援助	40,000円
ヤマハ発動機スポーツ振興財団	「スポーツチャレンジ(体験/研究)助成」。詳細および応募要項等はヤマハ発動機スポーツ振興財団のウェブサイトで	助成種類により異なる
ヨネックススポーツ振興財団	専攻するスポーツ種目において、自他ともに認める力量がある方。または青少年スポーツ振興のために指導者を目指している方。ただし、申請時に30歳未満であること。給付期間は1年間。	50,000円以内 (採用年度限り)

■貸与型奨学金 返還必要

(1) 大学で面接を行い、各団体への推薦者を決定するもの(貸与)

奨学団体の名称	設立経緯・申請資格等	貸与月額	2022年度 推薦者数 採用者数
中村積善会	篤志家故中村静尾氏の遺志により設立 給付型の中村積善会奨学金との併給不可	80,000円 (うち30,000円は給付)	3名 3名
関育英奨学金	関清氏の発意により設立	30,000円	0名 0名

(2) 申請書類を大学で取りまとめて、各団体に提出するもの(貸与)

奨学団体の名称	設立経緯・申請資格等	貸与月額	2022年度 推薦者数 採用者数
アキレス育英会	アキレス株式会社により、有為な人材の育成を目的に設立 1年生のみ	自宅 30,000円 自宅外 40,000円	0名 0名
石川県教育委員会	石川県内に3年以上居住する方の子弟 日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていない方	44,000円	1名 1名
茨城県教育委員会	茨城県内に居住する方の子弟 日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていない方	自宅 36,000円 自宅外 40,000円	0名 0名
大堀秀夫記念育英財団	福井県出身の優秀な学生への修学援助	40,000円	0名 0名
川崎市教育委員会	保護者が川崎市に一年以上居住している1年生のみ	38,000円	0名 0名
富山県教育委員会	富山県内に保護者等が住所を有すること 市町村や民間団体等の貸与型の奨学金を受けていない方 日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていない方(特例で認める場合あり)	自宅 45,000円 自宅外 51,000円	0名 0名
福島県教育委員会	福島県内の高校を卒業した人など 他の貸与型の奨学金を受けていない方	40,000円	0名 0名
山口県ひとづくり財団	山口県内に生活の本拠を有する方の子弟 日本学生支援機構やその他の貸与型の奨学金を受けていない方	52,000円	0名 0名

(3) 申請書類を各自で直接、各団体に提出するもの(貸与)

奨学団体の名称	設立経緯・申請資格等	貸与月額
あしなが育英会	病気、災害、自殺などで保護者を亡くしたり、重度後遺障害で働けなくなったりした家庭の方	一般 70,000 円 特別 80,000 円 (うち 30,000 円は給付)
大田区福祉部	保護者が大田区に一定期間居住している方	44,000 円以内
沖縄県国際交流・人材育成財団	沖縄県に住所を有する方の子弟 日本学生支援機構やその他の団体から奨学金の貸与または修学資金の貸与を受けていない方	60,000 円
芸備協会	広島県出身者	20,000 円
交通遺児育英会	保護者等が道路における交通事故により死亡、または著しい後遺障害により働けないなど、学費の支払が困難な 29 歳までの方	40,000 円 50,000 円 60,000 円 から選択
上越市教育委員会	上越市、妙高市、糸魚川市に 3 年以上住所を有し、そこに所在する中学校または高等学校を卒業した方	70,000 円
常磐奨学会	福島県いわき市、茨城県北茨城市及びその周辺地域居住者の子弟	文系 30,000 円 理工系 35,000 円
トヨタ女性技術者育成基金	理系学部在籍する 1 年次の女子学生に対し、指定された金融機関からの借入をした場合に、条件に応じて元金や利息の給付をする	年額 600,000 円 (利息等の給付)
新潟市教育委員会	新潟市内に住所を有する方の子弟	年額 400,000 円
日本通運育英会	日本通運株式会社により社会に貢献する有用な人材を育成することを目的として設立。 1・2 年生に限る	30,000 円